

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 22 日 作成

事務事業名		小中学校給食提供運営事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名 中島 正剛
	施策	19	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名 西川正則
	基本事業	64	食育の推進		所属班	学校給食班	(内線) 248-2102
					法令根拠	学校給食法	

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	7
	1	10	6	3	10684			コスト削減優先度評価結果	6
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 S53 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
旧合志町の小中学校に安全で栄養バランスのとれた給食を提供する。
【業務の流れ】
運営委員会(年3回) 給食センターの運営を検討する。給食委員会(年11回)メニューの検討をする。
給食回数190回 給食調理員(嘱託含む)19名 栄養士(県職)2名で調理している。
【主な予算費目】報酬 報償費 旅費 需用費(印刷製本費) 役務費(通信運搬費)給食配送車車検手数料 保険料 検便手数料 食品賠償保険料 使用料及び賃借料 各種負担金 公課費

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)	
20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	20年度と同じ	
学校給食の提供		
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	
	ア 給食配食数	食
	イ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	
児童 生徒 教職員	ア 児童 生徒数	人数
	イ 教職員数	人数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	
学校給食を残さず食べるよう食育指導を図り、食べることの大切さを教える。	ア 配食量/残菜量	%
	イ	
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	
バランスのとれた食事がとれている。	ア 朝食を欠食する児童生徒の割合	%
	イ	

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		繰入金	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	18,590	19,556	23,190	21,310	27,989	27,989	
	(A) 事業費計	千円	18,590	19,556	23,190	21,310	27,989	27,989	27,989	
	うち指定経費	千円	76	76	76	76	111	111	111	
	うち時間外、特殊勤務手当	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	11	10	10	10	10	10	
延べ業務時間		時間	14,707	14,707	14,707	14,707	14,707	14,707	14,707	
(B)人件費計		千円	58,387	58,534	58,534	58,534	58,534	58,534	58,534	
トータルコスト(A)+(B)	千円	76,977	78,090	81,724	79,844	86,523	86,523	86,523	0	
活動指標	ア イ	食	2,126	2,209	2,228	2,270	2,270	2,300	2,300	2,300
対象指標	ア イ	人数	2,051	2,026	2,074	2,074	2,074	2,074	2,074	目 標 合 計 値 画 22 年 度
	人数	75	183	154	154	154	154	154	154	
成果指標	ア イ	%	11.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%
上位成果指標	ア イ	%	8.7	7.7	8	5.9	7.5	7.5		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
合志小学校と合志中学校は自校方式で給食を実施していたが、南小学校の新設と合志中学校の移転に伴い給食センター方式になった。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
開設当時に比べ、対象者(児童生徒数)は減少している。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
給食方式の見直しが必要である。

事務事業名	小中学校給食提供運営事業	所属部	教育委員会事務局 教育部	所属課	学校教育課
-------	--------------	-----	-----------------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 学校教育における食育の重要部分として学校給食は必要である
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 給食運営については、学校給食法施行令に、設置者が負担すべきものとの規定がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 現状のままでよい。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 完全給食が実施されており、成果の向上余地はないが、現状を維持するためには事業の継続が必要である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 児童・生徒の成長期の心身の健全な発達が妨げられる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) 外食産業の弁当利用 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 食の安全性や地産地消の面、食育の面で総配合・連携はできない <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 給食方式の統一や民間委託、指定管理者制度の利用。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 現状でも正職員の補充は行わず非常勤職員で対応している。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 学校給食法に基づくものである。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性については、給食方式の統一や民間委託、指定管理者制度の利用。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 給食方式の統一や民間委託、指定管理者制度の利用。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下	○		
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下	○																

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

自校方式を推奨する意見がある。民間委託を行う場合の職員の処遇

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	11	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)